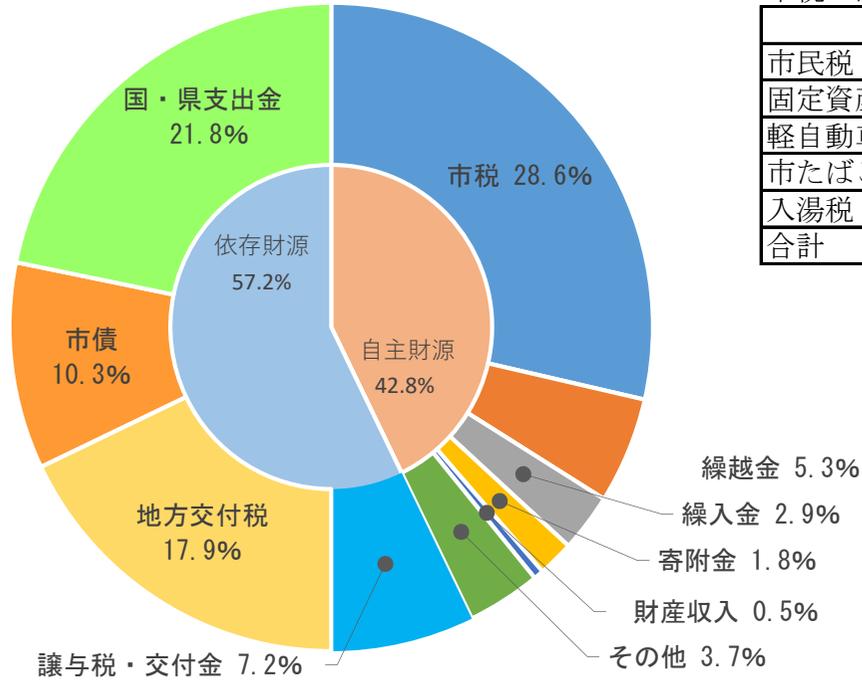


# 令和4年度 伊豆の国市決算の概要

## 1 一般会計

(1) 歳入 239億4,224万2千円 (前年度比 24億7,274万6千円 減)



市税の内訳

(単位：千円)

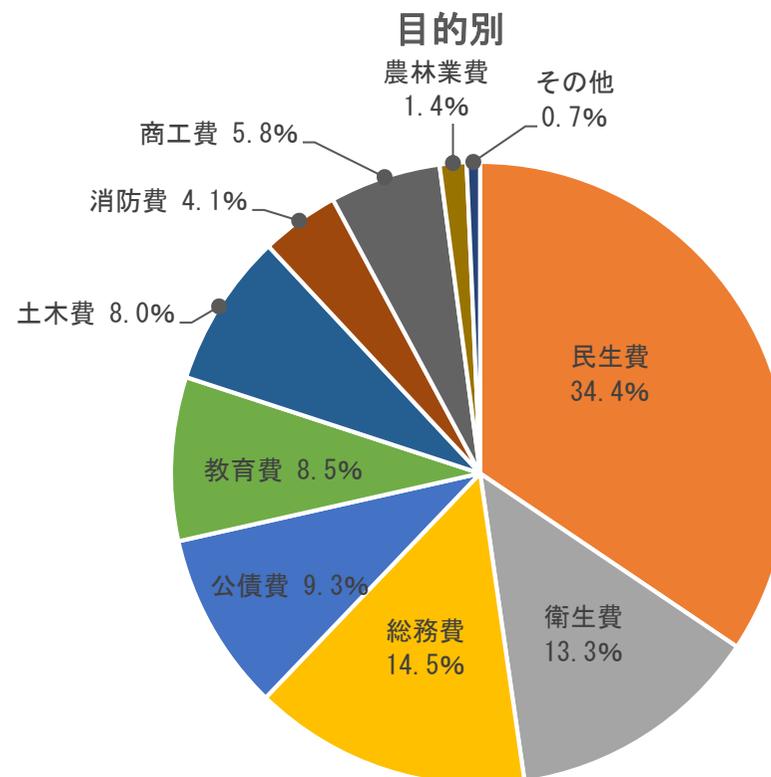
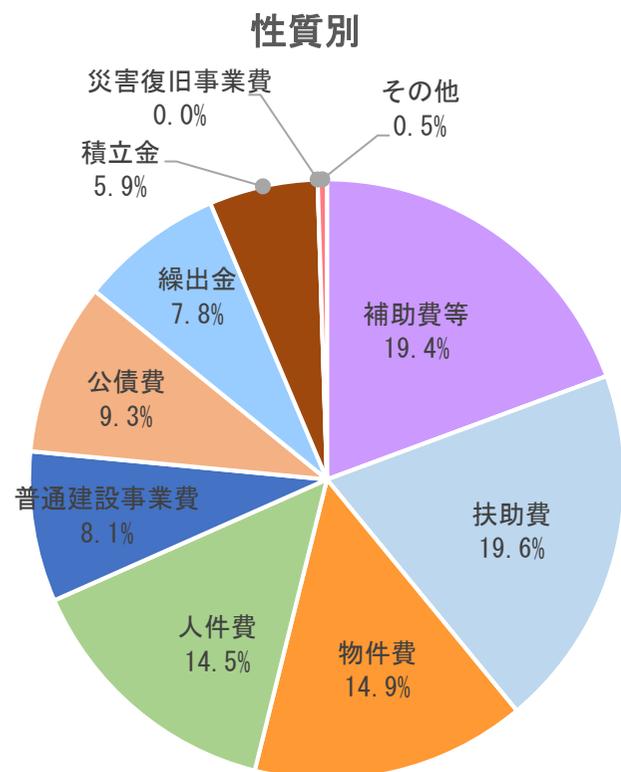
	令和3年度	令和4年度	増減
市民税	2,714,620	2,895,255	180,635
固定資産税	3,192,453	3,331,479	139,026
軽自動車税	156,703	165,578	8,875
市たばこ税	365,193	372,845	7,652
入湯税	50,795	75,579	24,784
合計	6,479,764	6,840,736	360,972

歳入は、前年度に比べ、24億7,274万6千円の減となりました。  
 主な要因として、前年度に新ごみ処理施設や新し尿処理場の建設などの市債を活用した事業が多くあったため、「市債」が25億4,106万9千円の減となっております。  
 自主財源となる市税については、市民税は、コロナ禍による影響を受け前年度に大幅な減収となりましたが、令和4年度は回復し6.7%の増、固定資産税は、前年度に新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税の軽減措置があり、その影響等により令和4年度は4.4%の増となっており、全体として前年度比5.6%の増となりました。

(2) 歳出

229億6,567万7千円

(前年度比 21億7,092万4千円 減)

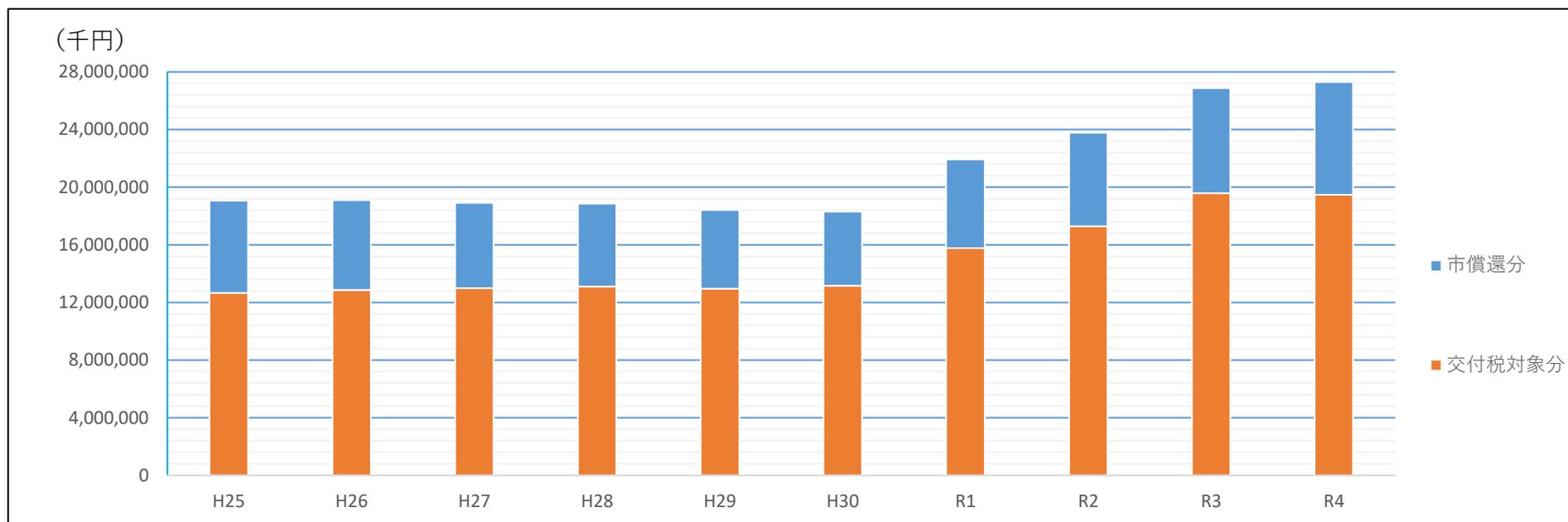


歳出は、前年度に比べ、21億7,092万4千円の減となりました。

目的別では、前年度に新ごみ処理施設や新し尿処理場の建設、葦山し尿処理場の解体を実施したため、「衛生費」が21億2,038万9千円の減となっております。また、コロナ禍での物価高騰に対応した臨時経済対策の強化により、「商工費」が5億3,928万円の増となりました。

性質別では、新ごみ処理施設建設に係る伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合への負担金が前年度から大幅減額となったため、「補助費等」が11億4,130万5千円の減となっております。

### (3) 市債の状況



(千円)

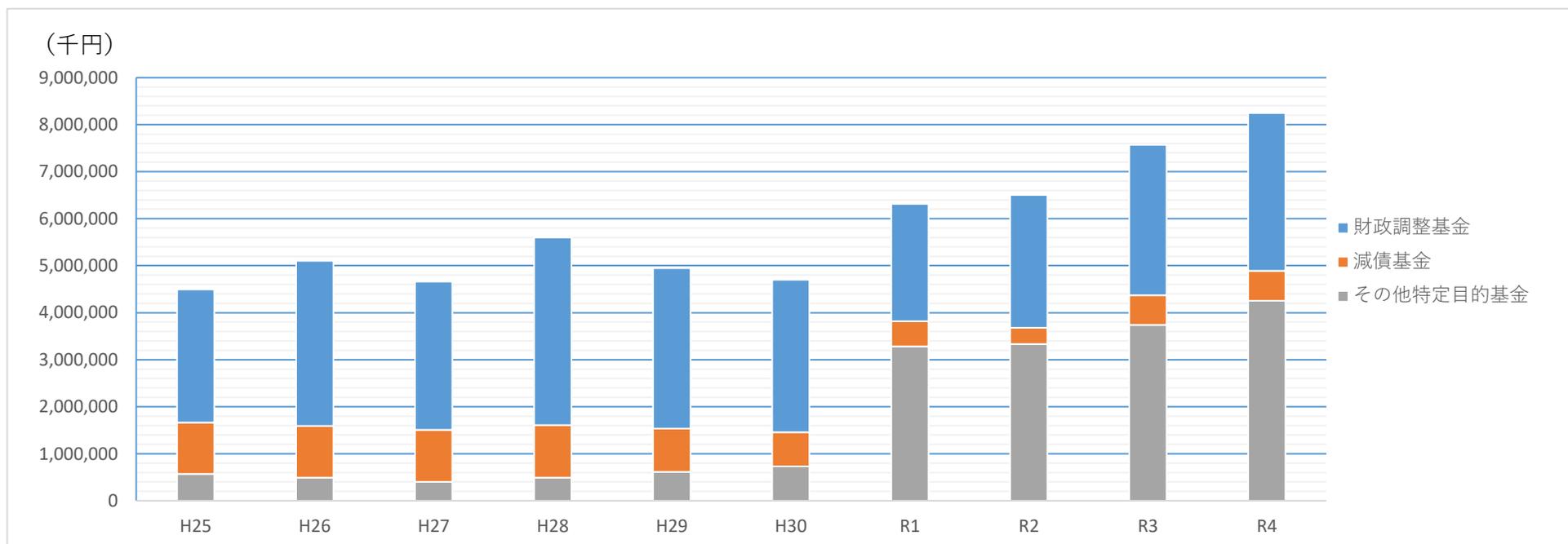
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
市債残高	19,071,947	19,095,323	18,909,083	18,865,798	18,423,693	18,314,754	21,935,354	23,777,116	26,874,110	27,306,522
市償還分	6,404,766	6,228,753	5,920,746	5,765,664	5,457,935	5,155,931	6,171,415	6,497,015	7,293,296	7,843,567
交付税対象分	12,667,181	12,866,570	12,988,337	13,100,134	12,965,758	13,158,823	15,763,939	17,280,101	19,580,814	19,462,955

※市償還分：市債のうち、実質的な市の借金

※交付税対象分：市債のうち、将来的に地方交付税に算入される借金

交付税算入の有利な地方債を活用し、市の実質的な借金となる市償還分が過度に大きくならないよう配慮した事業を進めています。市債残高は4億3,241万2千円の増となっております。

(4) 基金の状況



(単位：千円)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
基金合計	4,494,952	5,100,866	4,662,396	5,601,308	4,944,886	4,700,952	6,313,116	6,506,146	7,569,312	8,245,810
財政調整基金	2,829,834	3,508,950	3,151,941	3,995,616	3,409,177	3,242,968	2,493,986	2,828,316	3,199,174	3,353,955
減債基金	1,094,304	1,101,327	1,108,349	1,115,105	921,672	728,718	535,511	345,358	627,486	636,178
その他特定目的基金	570,814	490,589	402,106	490,587	614,037	729,266	3,283,619	3,332,472	3,742,652	4,255,677

基金残高は、6億7,649万8千円の増額となっております。

財政調整基金については、令和3年度決算剰余金の2分の1の積立て等により、1億5,478万1千円の増加となっております。

その他特定目的基金については、公共施設の更新や、その起債の償還財源とするための公共施設等総合管理基金に積み立てを行い、5億1,302万5千円の増加となりました。

## (5) 寄附の状況

(単位：円)

## ①新型コロナウイルス感染症対策のため

寄附金額	件数	内容
1,150,000	2	保育所等の感染症対策のための消耗品、備品等の購入

## ②福祉の振興のため

寄附金額	件数	内容
50,000	1	高齢社会対策として実施する快適な生活環境の形成、健康の増進等の事業その他の福祉対策の経費に充てるための基金積立

## ③教育の振興のため

寄附金額	件数	内容
1,000,000	1	伊豆の国市立学校の児童及び生徒の教育振興に資する事業に要する経費に充てるための基金積立

## ④韮山反射炉保全のため

寄附金額	件数	内容
1,747,197	2	韮山反射炉の保全に要する経費に充てるための基金積立

## ⑥その他

寄附金額	件数	内容
321,500	3	むし歯予防事業、森林環境整備促進事業等に活用

※令和4年度に基金に積み立てた寄附金は、寄附者の意向を勘案し、令和5年度以降の事業の財源に効果的に活用させていただきます。

(6) 主な財政指標

(単位：%)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財政力指数（単年度）	0.691	0.634	0.624
経常収支比率	86.4	83.7	88.3
実質公債費比率	6.9	6.8	7.1
将来負担比率	50.8	40.3	36.7

2 特別会計

(単位：千円)

	国民健康 保険	後期高齢者 医療	介護保険	楠木及び 天野揚水場 管理
歳入（ア）	5,519,219	685,426	4,538,103	27,078
歳出（イ）	5,514,409	684,818	4,440,737	25,375
歳入歳出差引額（ウ＝ア－イ）	4,810	608	97,366	1,703
翌年度へ繰越すべき財源（エ）	0	0	0	0
実質収支額（オ＝ウ－エ）	4,810	608	97,366	1,703

3 公営企業会計

(単位：千円)

	水道事業	下水道事業
収益的収入	781,101	1,426,775
収益的支出	678,877	1,347,352
資本的収入	426,595	991,568
資本的支出	776,024	1,362,810